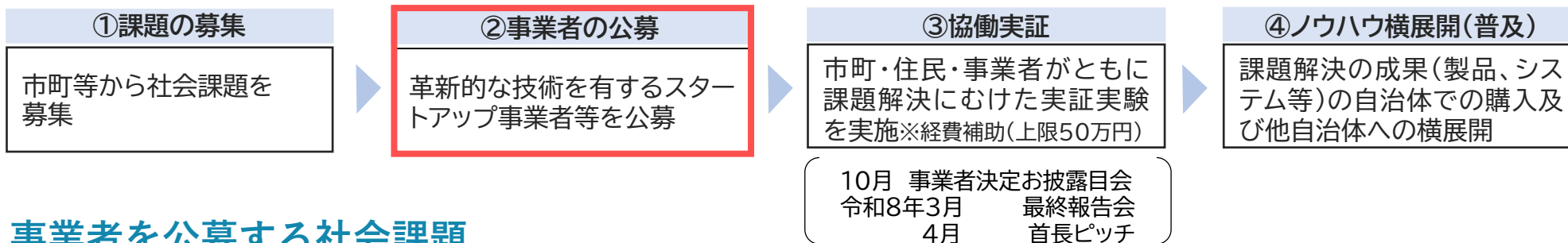


令和7年度ひょうごTECHイノベーションプロジェクト 事業者募集開始

1 事業趣旨・概要

直面する社会課題をスタートアップ事業者等が有する革新的な技術を活用して解決を図り、その成果を県内市町に横展開していく。



2 事業者を公募する社会課題

(1) 単一枠：8件の社会課題を選定

No	提案元	募集課題
1	丹波篠山市	農業者向け低コスト鳥獣被害対策
2	伊丹市	増加し続ける自転車盗難の抑止策
3	加西市	買物代行等ボランティアマッチングによる買物弱者等支援
4	姫路市	休日・夜間急病センターにおける医師不足対策
5	県民生活部 県警本部	スマホを悪用した特殊詐欺の未然防止
6	農林水産部	有機農産物の需要拡大に向けた仕組みづくり
7	まちづくり部	車椅子駐車区画における不正利用の防止
8	県立はりま姫路 総合医療センター	看護師間のコミュニケーションエラー防止

(2) 複合枠：2つのテーマ6件の社会課題を選定

No	提案元	テーマ・募集課題
1	三木市	【テーマ】 <u>地域住民参加型のきめ細やかな子育て支援</u> ① 乳児向け「寝かしつけ」や「あやし方」等、ビジネス化されていない子育てスキルを科学的根拠に基づいた教材により地域住民を子育てプロ人材として育成する仕組み構築 ② 子育てに不安のある世帯と地域の子育てプロ人材とをマッチングする仕組み構築
2	朝来市 南あわじ市 土木部	【テーマ】 <u>人手不足時代の道路や橋梁等のインフラメンテナンス</u> ① センサーやカメラ等最新技術を活用した道路や河川橋梁の遠隔監視 ② 除雪等の作業車両の位置把握による作業状況の見える化 ③ 除雪熟練者の知見を活用した、除雪ルート・除雪作業の最適化 ④ 作業者の日報作成自動化による業務効率化

3 募集概要

募集期間	令和7年7月23日（水）～9月1日（月）
対象事業者	・ 県内に本店または支店をもつ事業者 ・ 県内にコワーキングスペースを契約している事業者
経費補助	上限50万円／補助率2分の1以内
事業者選定	選定結果は10月に発表 ※単一枠：1課題につき1事業者 複合枠：1テーマごとに設定した課題数に応じた事業者数
申込方法	ひょうごTECHイノベーションプロジェクトWEBサイト （ https://hyogo-tech.eiicon.net ）から申込 ※右のQRコードからも申込可能



4 これまでの成果

令和4～5年度において、**15**件の実証を行い、そのうち**8割**を超える**13**件の公共調達等を達成。

(1) 成果件数等

実証年度	実証件数	市町での公共調達、他市町や民間への横展開等	
		成果件数	参考:延べ件数 ※
令和4年度	6件	5件	12件
令和5年度	9件	8件	9件
計	15件	13件 (公共調達等達成率86%)	21件

※ 延べ件数の考え方：実証1件あたり複数の横展開件数を含む(下表(2)令和4年度、令和5年度事例等)

※ 令和6年度の実証は、令和7年3月に終了し、現時点で、実証件数18件に対し、8件の公共調達等の成果があり、引き続き、横展開に向けて支援する。

(2) 主な事例

実証年度	提案元 事業者	課題と実証内容	主な成果
令和4年度	新温泉町 × イーマキーナ	【学校敷地内での鳥獣被害対策】 超音波の周波数を可変させ、光の対策を 組み合わせることで、動物が慣れない忌 避対策を実証	① 新温泉町 教育委員会が、5年リース(約260万円) ② 大手電力会社が、風力発電装置の鳥獣被害対策で導入 (約2,000万円)
令和5年度	県警本部 × メディアリンク	【特殊詐欺対策の推進】 特殊詐欺の予兆電話の検知時に、SMSと オートコールで特殊詐欺のタイムリーな注 意喚起による対策を実証	県警本部が、R6年度調達(約400万円)
令和6年度	多可町 × ウェルモ	【介護支援専門員の記録支援等の効率化】 要支援対象者への聞き取り内容の自動文 字起こし、様式への自動反映システム開発 により、記録作成の時間短縮を実証	① 多可町が、R7年度調達(約10万円) ② 豊岡市とウェルモが、連携協定を締結し、AIを活用した 介護認定調査業務の効率化及び調査精度の向上を共同実証

参考：単一枠の課題（詳細）

市町等からの提案にもとづき、下記**8**件の社会課題を選定。

No	提案元	募集課題		No	提案元	募集課題	
		テーマ	課題			テーマ	課題
1	丹波篠山市	農業者向け低コスト鳥獣被害対策	農業者が、破損した鳥獣被害対策柵の対応に苦慮しているため、修繕コストを低廉にする新たな鳥獣被害対策	5	県 県民生活部 (特殊詐欺対策課) 県警本部	スマホを悪用した特殊詐欺の未然防止	全国ワースト1位となったロマンス詐欺等の特殊詐欺への新たな対策が必要のため、アプリ等でスマホ側でブロックする仕組みを構築
2	伊丹市	増加し続ける自転車盗難の抑止策	自転車盗難は、無施錠も多いことから盗難件数は増加傾向のため、持続可能で安価な盗難抑止方策の導入	6	県 農林水産部 (農業改良課)	有機農産物の需要拡大に向けた仕組みづくり	消費者が、有機農産物の生産者及び購入場所の情報を入手しにくいいため、消費者が有機農産物を選びやすいアプリやウェブサイト等の環境を構築
3	加西市	買物代行等ボランティアによる買物弱者等支援	人力による、買物弱者と買物代行等ボランティアのマッチングに時間がかかるため、省人化(自動化)の仕組みを構築	7	県 まちづくり部 (都市政策課)	車椅子駐車区画における不正利用の防止	車椅子駐車区画に健常者の駐車事案が多発しており、障がい者の利用に支障があるため、健常者が障がい者スペースに駐車できない仕組みを構築
4	姫路市	休日・夜間急病センターにおける医師不足対策	休日・夜間急病センターに勤務する医師の移動負担軽減のため、遠隔診療を含むデジタルツールの導入	8	県立はりま姫路 総合医療センター	看護師間のコミュニケーションエラー防止	師長が看護師スケジュールをリアルタイムで把握できず効率的な指示が困難なため、看護師スケジュールの「見える化」により看護師間のミスコミュニケーションの防止

参考：複合枠の考え方、課題（詳細）

■ 複合枠の考え方

【定義】 1つの大きな課題(テーマ)に対し、複数のアプローチで課題解決を図ることを指す(個々のアプローチごとに事業者を公募)。

【例】 ① 「機能を充実させる」ことにより生じる「コスト増」など、トレードオフの関係にある課題

② 複数の要因が交錯している課題

③ 解決アプローチが複数考えられる課題

市町等からの提案にもとづき、下記**2**つのテーマと、**6**件の社会課題を選定。

No	提案元	募集課題	
		テーマ	課題
1	三木市	地域住民参加型の きめ細やかな子育て支援	【テーマ】 地域住民参加型のきめ細やかな子育て支援 ① 乳児向け「寝かしつけ」や「あやし方」等、ビジネス化されていない子育てスキルを科学的根拠に基づいた教材により地域住民を子育てプロ人材として育成する仕組み構築 ② 子育てに不安のある世帯と地域の子育てプロ人材とをマッチングする仕組み構築
2	朝来市 南あわじ市 県 土木部 (道路保全課)	人手不足時代の道路や橋梁などの インフラメンテナンス	【テーマ】 人手不足時代の道路や橋梁等のインフラメンテナンス ① センサーやカメラ等最新技術を活用した道路や河川橋梁の遠隔監視 ② 除雪等の作業車両の位置把握による作業状況の見える化 ③ 除雪熟練者の知見を活用した、除雪ルート・除雪作業の最適化 ④ 作業者の日報作成自動化による業務効率化